

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55 °C ~ 85 °C (注1)	使用湿度範囲	40 % ~ 80 %	
	保存温度範囲	-10 °C ~ 60 °C (注2)	保存湿度範囲	40 % ~ 70 % (注2)	
	電 圧	AC 200 V	保存期間	6ヶ月 (注2)	
	電 流	1 A			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。	15 mΩ以下	○	-
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	-
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-
機 械 的 性 能	単体挿抜力	□0.5±0.002mmの鋼製ピンで測定する。	差込力 2.45 N以下 引抜力 0.25 N以上	○	-
	繰り返し動作	100 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 全振幅 1.5 mm, 3 方向各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3方向各 3 回試験する。		○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2°C, 湿度 90~95%中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上	○	-
	温度サイクル	温度 -65→+15→+35→+125→+15→+35 °C 時間 30→10→15→30→10→15 分 を 5 サイクル試験する。	③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	塩水噴霧	濃度 5 % の塩水, 48 時間放置する。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下	○	-
	二酸化硫黄	濃度 10 ppm, 96 時間放置する。 (試験規格: JEIDA 39)	② はなはだしい腐食がないこと。	○	-
	はんだ耐熱性	はんだ槽の場合: はんだ温度 260±5 °C 浸せき時間 10±1 秒間	性能に影響する樹脂部の溶融が無いこと	○	-
		はんだごての場合: こて温度 350 °C はんだ付け時間 3 秒以内		○	-
はんだ付け性	はんだ温度 245±3 °C, 浸せき時間 2 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	-	
△の数		訂正記事	設計	検図	年月日
備考			承認	HT. YAMAGUCHI	18.06.25
注1. 通電時の温度上昇を含みます。			検図	HT. YAMAGUCHI	18.06.25
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。			担当	HR. NAGAYASU	18.06.25
試験規格の記載のない試験方法はMIL-STD-1344を適用している。			製図	TS. HORI	18.06.25
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-383703-00-00		
HRS	製品規格表		製品名	A3C-**DA-2DSE (71)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		△ 1/1